

令和2年度

決算

令和2年度の決算が9月議会でご審議され認定されました。

決算は、市民の皆さんから納められた貴重な税金などが、どのように使われたのかを示すもので、まちづくりの記録でもあります。

一般会計を中心に、概要をお知らせします。

財政課 ☎ (93) 1115



市公式ホームページ
(令和2年度決算)

一般会計

歳入から歳出を差し引いた収支は12.8億円で**8.9億円の黒字**に

教育、福祉、土木など、市の基本的な経費を計上する会計のこと。国の施策で取り組んだ「特別定額給付金給付事業」などや市独自の施策で取り組んだ「高齢者生活スマイル支援事業」など、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んだ結果、歳入歳出の規模が過去最大となりました。

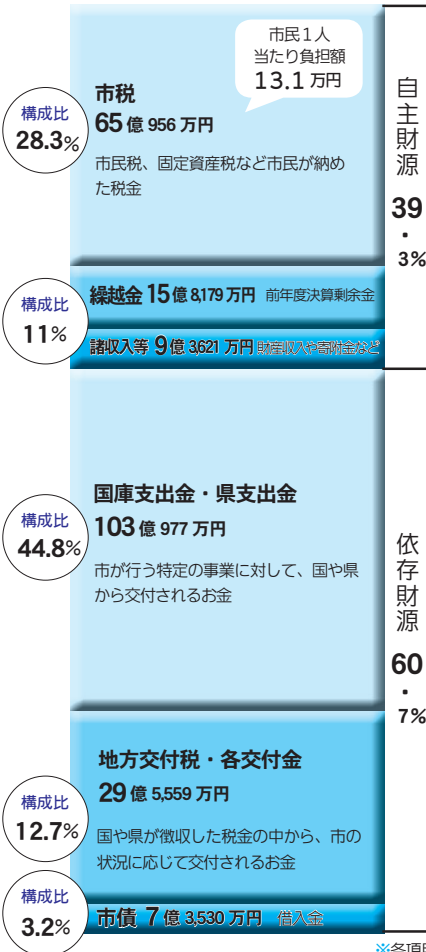
市民1人
当たり使用額
43.9万円

歳入総額 230億 2,822万円

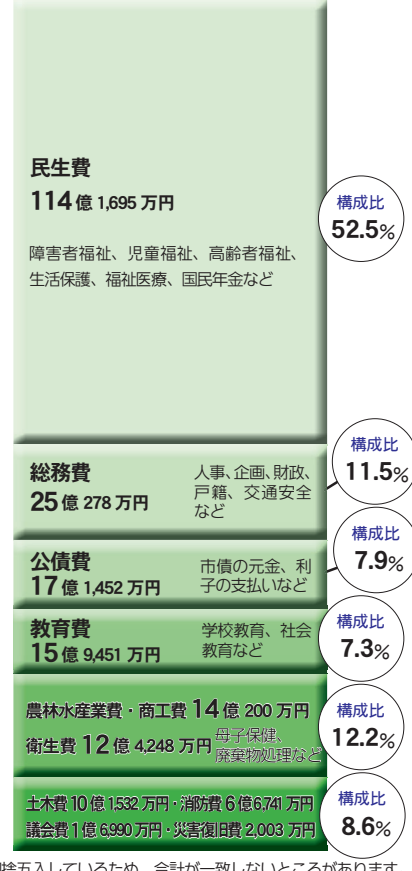
前年度比 62億 6,736万円増(37.4%増)

歳出総額 217億 4,590万円

前年度比 65億 6,683万円増(43.3%増)



歳入-歳出 **12億 8,232万円**
うち、8.9億円を繰越し、4.5億円を積立



※各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しないところがあります。
※令和3年9月30日時点の人口を基に算出しています。

特別会計

3つある特別会計はいずれも**赤字なし**

特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別が必要な事業の会計のこと。



※各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しないところがあります。

国民健康保険	介護保険	後期高齢者医療
加入者が保険税を出し合い、病気やケガをしても軽い負担で治療を受けられる保険制度	65歳以上または40～64歳の特定疾病患者のうち介護が必要になった人を社会全体で支える仕組み	75歳以上の方々の医療費を社会全体で支える医療制度
歳入 58億 9,530万円 → 歳出 57億 2,524万円 差引 1億 7,005万円	歳入 29億 6,812万円 → 歳出 29億 2,936万円 差引 3,875万円	歳入 5億 434万円 → 歳出 5億 430万円 差引 4万円

企業会計

いずれも収益的収支は**黒字**

利用料金などの収益で運営している会計のこと。なお、資本的収支における不足額は、損益勘定留保資金などで補填しました。

※各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しないところがあります。

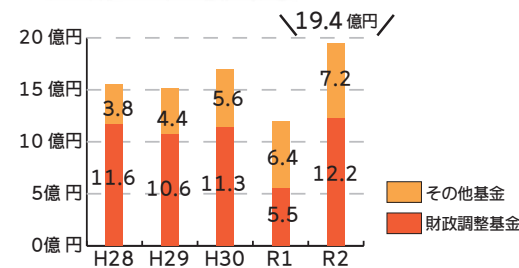
水道事業	下水道事業
【主な整備内容】 安全な水道水の安定的な供給のため、施設・水道管路の更新工を実施。	【主な整備内容】 安定した下水処理を行うため、老朽化した下水道管路の工を実施。
【収益的収支】 歳入 9億 7,545万円 → 歳出 9億 2,377万円 差引 5,167万円	【収益的収支】 歳入 9億 7,948万円 → 歳出 8億 4,355万円 差引 1億 3,593万円
【資本的収支】 歳入 1億円 → 歳出 3億 4,712万円 差引 -2億 4,712万円	【資本的収支】 歳入 1億 2,329万円 → 歳出 3億 694万円 差引 -1億 8,365万円
○給水人口 3万9千人 ○普及率 80.2%	○処理区域人口 3万2千人 ○普及率 65.8%
【借金残高】 15億 4,644万円	【借金残高】 19億 832万円

資産

一般会計の基金残高は**増加**、
公有財産は有価証券及び出資による権利以外は**減少**

基金は、年度間の財源の変動に備えて積み立てており、災害など必要やむを得ない理由で財源不足が生じた際に活用する財政調整基金と、特定の目的のために活用する目的基金があります。公有財産は市が所有している土地や車両などのことを指します。

一般会計の基金残高の推移



公有財産の状況

区分	令和2年度末現在高
土地	136万 7,241㎡ (昨年度 137万 8,314㎡)
建物	12万 2,077㎡ (昨年度 12万 2,082㎡)
有価証券及び出資による権利	19億 1,058万 6千円 (昨年度 19億 910万円)
物品(車両など) ※重要物品のみ	284点 (昨年度 286点)